

科目区分	統合分野			科目番号	1303	曜日時間	通年
授業科目	臨床看護の実践						
単位数	1 単位	時間	30 時間	開講時期	3 年次	授業形態	講義・演習
担当教員	末永 久美子						
授業目的	既習の知識・技術・態度を統合し、事例の状況に応じた適切で安全な看護を提供する能力を養う。						
中核	流動的環境の中での看護						
授業目標	1. 複数受持ち患者の看護展開に必要な視点を理解できる。 2. 多重課題発生時の優先度の判断とその対応策について理解できる。 3. 対象の状況に応じて、優先順位を考慮した援助を安全に実施できる。						
授業の内容と方法	回	授業内容	授業方法	時間			備考
	15	I. チーム医療のマネジメント 1日の業務の組み立て 多重課題への対処 優先順位の決定 II. 複数患者の事例展開 対象理解 援助計画の立案 優先順位の決定 チームでの連携 III. 学内実習 点滴静脈内注射 点滴静脈内注射挿入中・臥床患者の寝衣交換 IV. まとめ・評価	講義 ワーク	30		末永 久美子	科目ガイ ダンス
終了後課題	リフレクションノート						
評価計画方法	筆記試験・学内実習						
テキスト参考図書	宮脇美保子編：基礎看護学④臨床看護総論、メジカルフレンド社						
実務歴有	看護師：病院勤務 13年 看護教員：学校勤務 8年						
講義への反映	病院での実務経験を活かし、実際の病院勤務における業務の組み立てや優先順位の決定をよりイメージできるよう工夫して講義を展開する。また、医療現場でのジレンマや事故対策に関して広い視野が持っているよう講義を工夫する。						
備考	リフレクションノートおよびポートフォリオ用のクリアファイル等は各自準備すること						